

～クリエイターが異分野・先端分野で能力を発揮するために～ 「クリエイターのためのイノベーション創出研究会 (I-LABO)」開催

クリエイター(※)支援施設「クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町」(所在地:大阪市北区 所長:堂野智史)では、昨年度より、クリエイターが創造力、表現力、課題解決力などの能力を活かして、様々な分野でイノベーションを創出するために、異分野・先端分野の専門家と交流し知見を広げ、クリエイティブニーズを探る場として、「クリエイターのためのイノベーション創出研究会 (I-LABO)」を開催しています。特に今年度は、大阪市が将来的に振興をめざす、「AI・RT・IoT」「健康・医療・福祉」の2分野に焦点を絞り、11月には、ヘルスケア・スタートアップの創業者と、3D人体解剖アプリの監修者をゲストに招いて、介護・医療分野へのクリエイターの参入可能性について、参加クリエイターと意見交換を行います。

(※)クリエイターとは、ソフト系IT、デザイン、イラスト、ライティング、編集、広告、企画、映像、写真、出版、印刷などに携わる企業や個人を指します。

■I-LABO Vol.10「クリエイターがITヘルスケアサービスを作る方法」

11月6日に開催するVol.10は、介護施設・病院向けリハビリサービス「モフトレ」「モフ測」が注目されているヘルスケア・スタートアップ、株式会社Moff社代表の高萩昭範氏に、クリエイターとの親和性が高い手法により新たに立ち上げた、ITヘルスケアサービスについて話題提供いただくことで、サービス開発に際してクリエイターが果たすべき役割や参入可能性について意見交換を行います。



■Vol.11「医療分野でクリエイティブが貢献した実用例」

11月28日に開催するVol.11には、大阪大学大学院医学系研究科 運動器バイオメトリアル学講座の菅本一臣教授をお招きします。整形外科医として日々医療の現場で活動する傍ら、ベンチャー企業を設立し、クリエイターとともに、生きた人間の動き・形態を再現した3D人体解剖学アプリ「teamLabBody」を開発した菅本教授に、実例をもとに医療分野でクリエイティブが貢献するためのポイントをお話しいただき、参加者とともに、クリエイターには何が求められているのかを掘り下げます。



■少人数制・クリエイター限定、結果は全てレポートで公開

ゲストと参加クリエイターによる意見交換の焦点を絞り、議論をより深めるため、参加者は大阪で活動する(大阪府下に事業所を有する)クリエイターに限定し、最大参加人数も20名までとしています。また、議論がより活発に行われるよう、参加希望者には事前エントリー時に、テーマに関する関心事や、講師への具体的な質問などの提出を求めています。研究会の様子はイベントレポートにまとめ、全てウェブサイトで公開しています。

⇒イベントレポートはこちらからご覧いただけます <https://www.mebic.com/report/>

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

広報担当：松井

〒530-0025 大阪市北区扇町 2-1-7 カンテレ扇町スクエア 3F

TEL:06-6316-8780 (平日 10:00 ~ 21:30)

FAX:06-6316-8781

e-mail:matsui@mebic.com

ホームページ : <https://www.mebic.com/>

■「クリエイターのためのイノベーション創出研究会(I-LABO)」 開催概要・開催歴

<開催概要> ※詳細は同封資料をご参照ください

■Vol.10クリエイターがITヘルスケアサービスを作る方法

日時:2018年11月6日(火) 19:00-21:00

話題提供:高萩昭範氏 | 株式会社Moff 代表取締役 / 共同創業者

■Vol.11医療分野でクリエイティブが貢献した実用例

日時:2018年11月28日(水) 19:00-21:00

話題提供:菅本一臣氏 | 大阪大学大学院医学系研究科 運動器バイオマテリアル学講座教授

□会場:メビック扇町

□参加対象者:大阪で活動するクリエイター ※要事前エントリー

□定員:20名(各回)

□参加費:無料 / 交流会:実費(別会場、参加は任意)

<開催歴>

⇒イベントレポートはこちらからご覧いただけます <https://www.mebic.com/report/>

Vol7まで掲載(2018年10月23日現在)

■Vol.9「ロボットで儲ける!!」 2018年10月16日(火)

話題提供:大和信夫氏 | ヴイストン株式会社 代表取締役

■Vol.8「医療機器参入で感じたデザイン思考の重要性」 2018年9月18日(火)

話題提供:木幡巖氏 | 株式会社木幡計器製作所 代表取締役

■Vol.7「ヘルスケアテックがになう新時代健康先進国」 2018年8月27日(月)

話題提供:木村佳晶氏 | 合同会社アグリハート代表社員 / 株式会社Moffリハプロデューサー / 一般社団法人ICTリハビリテーション研究会理事

■Vol.6「ロボットテクノロジーとデザインの未来」 2018年7月23日(月)

話題提供:坂本俊雄氏 | 有限会社パーソナル・テクノロジー 代表取締役

■Vol.5「IoT(モノのインターネット)・AI(人工知能)って何だ?」 2017年12月19日(火)

話題提供:森田誠氏 | ものづくり知好楽 代表

■Vol.4「まちづくり(パークマネジメント)×クリエイティブ(デザイン)」 2017年11月6日(月)

話題提供:廣常啓一氏 | 株式会社新産業文化創出研究所(ICIC)

■Vol.3「クリエイター領域からアプローチする“健康医療ビジネス”の可能性」 2017年10月11日(水)

話題提供:卯津羅泰生氏 | 株式会社新産業文化創出研究所

■Vol.2「ロボットサービスクリエイターの時代」 2017年9月12日(火)

話題提供:宮下敬宏氏 | 株式会社国際電気通信基礎技術研究所 知能ロボティクス研究所室長

■Vol.1「介護業界を変えるデザインの力」 2017年8月18日(金)

話題提供:伊藤一彦氏 | BCC株式会社 代表取締役社長

■クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町について

メビック扇町は、2003年5月に大阪市経済局(現:大阪市経済戦略局)が設置し、公益財団法人大阪市都市型産業振興センターが運営するクリエイター支援施設です。2007年4月より「クリエイティブクラスター創生事業」を開始。メビック扇町では、大阪で活動するクリエイターたちが互いに知り合い、顔の見える関係を築くための新しいコミュニティづくり、大阪に集積するクリエイティブ関連企業の活性化に取り組んでいます。